

# 環境インフォメーション

《注意》あなたの土地が  
狙われています!!

## ○不法投棄・残土の無許可埋立てに注意

「一時的に資材置き場として貸してほしい」、「良い土で土地を埋め立ててあげます」などと、うまい話を持ちかけられ安易に同意してしまった結果、廃棄物を不法投棄されたり、無許可で建設残土などを埋め立てられたりする事例が発生しています。

これらの責任や処理費用の負担は、行為者だけでなく、土地所有者に及ぶこともあります。処理に困る前に、安易に土地を貸さないようにしましょう。また定期的な見回り、侵入防止柵や警告看板などの設置を行い、未然防止できるように心掛けましょう。

## ○不法投棄・残土の無許可埋立てを見つけたら

不法投棄・残土の無許可埋立てを見つけたら不法投棄110番、市役所、大宮警察署または環境保全推進委員長（副区長）へ通報してください。

※不法投棄110番の受付時間は平日8時30分～17時15分です。受付時間外は最寄りの警察署まで通報してください。

※トラブルに巻き込まれる恐れがあるため、写真撮影や行為者への声掛けは絶対にしないでください。

### 〈通報の際に提供いただきたい情報

(分かる範囲で構いません)

- ・発見日時、場所
- ・投棄されているものとその量
- ・捨てた人につながる情報（車の情報など）

### ■問い合わせ■

- 市民生活部 生活環境課 生活環境G  
☎52-1111（内線123）
- 地域創生部 各支所  
山方☎57-2121 美和☎58-2111  
緒川☎56-2111 御前山☎55-2111
- 不法投棄110番 ☎0120-536-380

# 地域おこし協力隊 がゆく

地域おこし協力隊の古澤です。

現在、世界的に新型コロナウイルス感染症が流行し、さまざまな分野に影響を及ぼしています。実は、地域おこし協力隊も例外ではなく、新型コロナウイルス感染症の影響を受けている人が多くいます。特にイベント系を中心に行う協力隊や施設の運営を任されている協力隊がそうです。そのような活動がメインの隊員たちは、予定が軒並みキャンセルとなり、自分の活動が自由にできない状況です。「この先、何をすればいいのだろう。」「自分の職務ができない。」「できないことがない。」など、思うように満足のいく形で仕事が出来ないそうです。

僕はこの1年間で3年目に向けた準備期間として活動する予定ですが、少なからず影響はあり、できないことや流れた企画がいくつかあります。しかし、それらを「じゃ～無理だからあきらめよう。」と簡単に切り捨てようとも思いません。無理であるならば、どうしたらできるようになるのかを考えます。考えて考えて考え抜きます。

考えなければ新たなアイデアやクリエイションは生まれません。

何もできない世の中だからこそ、頭を使って考え、今できることを精一杯やっていかなければならないと感じました。

